

\*\*2019年 5月改訂 第5版  
\*2011年 8月改訂  
薬効分類 漢方製剤

93

日本標準商品分類番号875200  
承認番号等  
(63AMY)0046 (薬価基準収載)  
薬価収載 1988.07 販売開始 1988.10

ハンゲコウボクトウ  
〔東洋〕半夏厚朴湯 エキス細粒

【組成】

本剤は、半夏厚朴湯の水製エキスに賦形剤(トウモロコシデンプン)を加えて製したものである。

本剤6.0g中

日局ハンゲ・・・6.0g 日局コウボク・・・3.0g

日局プクリョウ・・・5.0g 日局ソヨウ・・・2.0g

生ショウキョウ・・・4.0g

上記の混合生薬より抽出した半夏厚朴湯の水製エキス3.0gを含有する。

【性状】

本品は、褐色の細粒で特異なおいと味を有する。(天然原料を使用するため、色調、味、においがロットにより若干異なることがあります。)

医薬品識別コード: TY-093

【効能・効果】

気分がふさいで、咽喉・食道部に異物感がありときに動悸、めまい、嘔気などを伴う次の諸症:

不安神経症、神経性胃炎、つわり、せき、しわがれ声

【用法・用量】

通常 大人 1日 3回 1回 2.0g(1包)を空腹時経口投与  
年齢症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

1) 本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。

2) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

\*\*2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

1) その他の副作用

	頻度不明
過敏症 <sup>注1)</sup>	発疹、発赤、そう痒等
肝臓	肝機能異常(AST、ALT等の上昇)

注1) このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

5. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない]

【取扱い上の注意】

薬の品質を保つため、直射日光を避け、できるだけ湿気の少ない涼しいところに保管してください。

【包装】

500g, 2.0g×252包(分包品)

【参考】

原典: 金匱要略

参考文献: 「臨床応用漢方処方解説」矢数道明著

「漢方処方応用の実際」山田光胤著

「漢方診療医典」大塚敬節・矢数道明・清水藤太郎共著

\*【文献請求先】

製造販売元 株式会社 東洋薬行 学術部

〒113-0033 東京都文京区本郷6-19-7

TEL 03-3813-2263 FAX 03-3813-0202

株式会社東洋薬行

東京都文京区本郷6-19-7